

# 地域連携NEWS



地方独立行政法人

東京都健康長寿医療センター

TOKYO METROPOLITAN GERIATRIC HOSPITAL AND INSTITUTE OF GERONTOLOGY

地域連携部医療連携室  
Vol.55 2015.3 発行

〒173-0015

東京都板橋区栄町35番2号

TEL03(3964)1141(代表)

FAX03(3964)1982(代表)

## 脳神経外科のご紹介



左から 高梨医師、松岡部長、小林副院長、  
幸田医師、筑井医師

**脳卒中ホットライン：080-4116-1141**  
(直接脳神経外科医につながります)

東京都健康長寿医療センターの脳神経外科は5名の常勤医（すべて脳神経外科専門医、うち1名は血管内治療専門医、1名は救命救急専門医）の体制で、脳卒中、脳腫瘍や、高齢者に多くみられる慢性硬膜下血腫、特発性水頭症、の治療に力をいれています。平成26年6月に新病院に移行して、より一層の急性期脳卒中診療体制の充実につとめており、一般の救急要請に加えて、神経内科医とともに24時間体制で「脳卒中ホットライン」からの要請を受入れています。

実績のある開頭手術に加えて、より侵襲の少ない血管内治療の手法が加わり、高齢者にふさわしい治療を選択して行えます。脳動脈瘤のコイル塞栓術や、頸動脈狭窄症に対するステント留置による血行改善の手技は、日々進化しています。MRI検査などでつけられた未破裂脳動脈瘤は、じっくりと相談して治療の計画を練ります。破裂してくも膜下出血を生じた脳動脈瘤は緊急手術で再破裂を防止します。急性期脳梗塞は、少しでも早く診断し、血栓溶解や血栓回収療法を行うことをめざしています。常勤の血管内治療専門医がいる当施設では、適時の処置を行うことができます。

脳腫瘍に対しては、手術・放射線・化学療法などを集学的に実施します。開頭手術では、ニューロナビゲーションや術中蛍光診断などの高度な手術支援を併用して正常組織と腫瘍を区別し、低侵襲で安全な摘出をめざしています。院内で行うLINACによる放射線治療のほか、定位放射線治療がふさわしい場合には実施可能な連携施設をご紹介します。

脳卒中、脳腫瘍、頭部外傷に限らず、(小さなお子さんを除いて) 脳神経外科の全領域の診療を行います。専門診療がひと段落したのちは、病状に応じて、地域の診療所や回復期リハビリテーション病院などで、ふさわしい診療を続けていただけるように心がけています。どうぞ、お気軽にご連絡ください。



写真①  
ニューロナビゲーション

ハイブリッド室血管内治療の風景

### ～医療連携室直通電話のご案内～

医療連携室直通：03-3579-6963 (平日9:00～17:00)

代表電話：03-3964-1141 内線1139～1142でも承ります。

医療連携室では直通電話番号をご用意しております。迅速な対応に努めておりますので是非ご利用下さい。

●東武東上線「大山」駅下車  
南口・北口より徒歩4分

●都営地下鉄三田線  
「板橋区役所前」駅下車  
A2出口より徒歩11分

お車で越しの方に駐車場  
(駐車料無料)も御用意して  
おります。駐車台数に限りがある  
ことを、予めご承知おき  
ください。



**予約専用電話**  
(外来予約専用)  
**03(3964)4890**  
(対応時間)  
月～金 9:00～17:00  
  
当センターは紹介予約制で  
す。ご紹介の際は、紹介状と  
ご予約をお願いいたします。

**検査予約**  
(代表電話番号)  
**03(3964)1141**  
(対応時間)  
月～金 9:00～17:00  
◎CT、MRI、骨密度  
(内線2187)  
◎RI (SPECT、PET検査)  
(内線2154)  
検査科にてスムーズな予約対  
応を行っております。

**医療連携室**  
医療連携についての問い合わせ  
(代表電話番号)  
**03(3964)1141**  
(内線:1139～1142)  
**FAX:03(3964)1392**  
  
ホームページ: <http://www.tmg Hig.jp/>  
(過去の地域連携NEWS、講演会  
のご案内、医療連携室のご案内は  
ホームページでご覧いただけます。)

東京都健康長寿医療センター



# 放射線治療科のご紹介



放射線治療科、  
放射線診療科  
部長 山川 通隆

病院の移転に伴い、旧病院では散在していた放射線治療装置、放射線治療計画用CT、放射線治療計画装置、放射線治療科外来などを、地下1階にまとめて配置できました（写真1）。

放射線治療は高齢者の悪性腫瘍にとっても、有効な治療法です。

現在、肺がん、食道がん、頭頸部腫瘍、悪性リンパ腫、乳がん、骨転移、脳転移などに対する通常の放射線治療に加え、通院の困難な高齢者にとって、通院回数や入院期間の短い治療法も行っております。

1. **皮膚がんに対する電子線治療**：週2回の通院で、計6～8回（通常は週5日、計30回の治療）で終了し、90歳以上でも行っています（写真2）。皮膚科にご相談ください。
2. **肺がんに対する定位放射線治療**：ピンポイントの放射線治療で、1回の治療時間は長くかかりますが、計5回の治療で終了にしています。3cm以下が望ましく、呼吸器内科にご相談ください。
3. **下部直腸がんに対する短期大線量（1日2回法）での術前照射**：1日2回の治療で入院が必要ですが、5日間で終了します。人工肛門を避ける縮小手術が可能となる場合があります。外科にご相談ください。他にも、特殊な治療として、
4. **白血病のミニ移植前に行う全身照射（写真3）**
5. **骨転移の疼痛緩和を目的とした、メタストロン（Sr-89）注射によるアイソトープ治療**なども行っています。

喉頭がんや皮膚がんでは、ほぼ100%完治しております。



写真1. 地下1階の  
放射線治療科

写真2. 電子線治療症例（98歳女性、右頬のメルケル細胞がん）



⇒  
治療から1年後



きれいに消失している



写真3. 全身照射  
一度に全身を照射するために、  
距離をとって、側方から照射。  
（両側面から行います。）

**放射線治療科外来について** ご予約は代表電話から、放射線治療科 山川医師にご相談ください。代表電話：03-3964-1141

# 連携医療機関のご紹介



院長 矢郷 祐三先生

〈院長挨拶〉

やごうクリニック 矢郷 祐三先生

板橋区常盤台で（前院長）田村潤先生から地域医療を引き継ぎ、6年目となります。専門は消化器・内視鏡内科ですが、「地域のかかりつけ医」として専門性を活かした総合診療を行っております。あたたかいチーム医療、病気の早期発見を目指した画像診断（超音波・内視鏡検査）にこだわりをもって診療を行っております。

一昨年より地域医療研修として、健康長寿医療センターの研修医の先生にいらしていただいております。日々の診療を通じて、地域医療の魅力を少しでもお伝えできればと思っております。今後も様々な場面でお世話になることと思っておりますが、何卒よろしくお願い申し上げます。

## やごうクリニック

・住所 東京都板橋区常盤台3-24-13  
・電話 03-5915-5500

**診療科**：消化器内科・内科・内視鏡内科・泌尿器科

**休診日**：木曜日午後、土曜日午後、第4木曜日、日曜日

**診療時間**：午前9時～12時30分（木曜日は12時まで）  
午後15時～18時30分

